

通信 — 土曜〈学校〉通信第〈67〉号は 竹中さんへ送し、

コピーを金井さんへ、~~作品~~と変に送りました。

作品コピー

永星 繁行 様

ありさま

～10.5～の運送を 10.6 にうけ取りました。 二送りました。

経過して2x(B)と高尾さんへコピーして送りますから、送り状  
のコピーを永星さんへ送ります。

2x(A)も、復向にくわしく答えて下さい、よく判ります。  
何處でもよく読んで、今後の対応に応用されていただきます。

～ま、概念集9の導線作業にとりかかっています。批評集  
の作業からの反転の重力加速度のようをそのとかくいっ  
日々をすこしてしています。そういう位置からは、永星さんや  
高尾さんの(数合わせと合わせ)との表現群に南心とを  
変向して下った人々の暗黒の宇宙の中の星のように私を  
支えて下さるのへよく判ります。

身体の方は、秋と変に~~新~~回復しつつありますから、ご安心  
下さい。10.14には前日からの総飲食をへての各検査へ及ぶので、  
くわしく(?)の知には少し喜んでいます。何か印り残していません。

永星さんへ身体に気をつけて養分に生きて下さい。

～'93.10.7～

松下 昇

( '93. 10. 7 )

作品「黙」の配布範囲 ( ~ 10. 1 ) と今後のアクション

「素人素人通り」

へんげの子どろたそ面白くよんていませう( )

水星、竹中、広部、山本英也、金本の各氏

( 山本氏へは高尾氏から9月中旬 )

( 山本氏へは高尾氏から9. 25 )

根本氏

> へはどうか? ← へく人を介して?

鈴木さん

その他の { 3. 24 } 参加者

> へはどうか?

より広部は潜在的読者

↑ 松山下 広部をスゴリ準備

'94. 1以降に、作品への批評を集約して

才2 ~ 次更新作業へ

作品を媒介するメディアの第一の対象化作業へ

'69 ~ < > 同筆の全テマに際して

同種類の試作を企画してゆく

反心を小まこつ

( 内容集約 )